令和4年度 事業報告書

(事業期間:令和4年4月~令和5年3月)

一般財団法人足立区観光交流協会

目 次

1	観光事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				•	1
	舎人公園千本桜まつり(中止)					
	しょうぶまつり&世界の食広場(世界の食匠	広場は	中止))		
	第44回足立の花火(中止)					
	あだち区民まつり A-Festa2022	2 (中	止)			
	光の祭典 2022					
	区制90周年記念企画 区内周遊謎解き宝携	深しイ	ベント	~(新	i規))
2	PR事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・				•	8
	ホームページの維持・更新					
	足立区街フォトコンテスト					
	「千住街の駅」運営					
	千住街歩き					
	観光マップ等の作成・配布					
	地域活性化支援					
	区内お出かけ情報の発信、その他PR					
3	交流事業・・・・・		• •	•	1 3	3
	友好自治体交流					
	姉妹都市交流(中止)					

1 観光事業

新型コロナウイルス感染症拡大に伴うまん延防止等重点措置期間等の影響により4月から10月に予定していた4イベントは中止した。「光の祭典」は、点灯式や飲食出店等は見送ったが、3年ぶりに元渕江公園会場のイルミネーションを再開した。

また、区制90周年記念事業として「区内周遊謎解き宝探し」イベントを実施した。

日暮里・舎人ライナーとともに14年 舎人公園千本桜まつり

- 1 実施予定日 令和4年4月2日(土)、3日(日)
- 2 中止決定日

令和4年1月27日(木)

3 決算額

			(1)	
令和3年度		令和4年度		
予算額	決算額	予算額	決算額	
18,750,000	165,000	33,194,000	1,222,210	

4 事業収支

1) 収入の部

事業中止のため収入実績なし

2) 支出の部

(円)

(四)

			\ 13 /
	令和3年度	令和4年度	増減額
1 保険料	0	232,210	232,210
2 広告宣伝費	165,000	990,000	825,000
合 計	165,000	1,222,210	1,057,210

事業中止のため令和4年4月実施分の支出はなし。

- 1 保険料:令和5年4月実施分賠償責任保険料
- 2 広告宣伝費:令和5年4月実施分ポスターリーフレット作成経費

しょうぶまつり&世界の食広場

1 開催期間

令和4年5月28日(土)~6月24日(金)

区主催のしょうぶまつりは規模を縮小して開催、世界の食広場(東綾瀬公園会場)は中止したが、ポスター及びグルメガイド付きの「しょうぶまつりガイドブック(計20,000部)」を作成し、区内施設及びしょうぶまつり会場等で配布した。

2 決算額

令和3年度		令和 4	4 年度
予算額	決算額	予算額	決算額
12,016,000	0	14,119,000	1,555,519

3 事業収支

1) 収入の部

「世界の食広場」中止のため収入実績なし

2) 支出の部

(円)

(円)

<u> </u>			(13)
	令和3年度	令和4年度	増減額
1 消耗品費	0	51,819	51,819
2 広告宣伝費	0	1,503,700	1,503,700
合 計	0	1,555,519	1,555,519

- 1 消耗品費 しょうぶ造花購入費等
- 2 広告宣伝費 しょうぶまつりポスター、ガイドブック制作費

4 評価・課題

「しょうぶまつり」ガイドブックは、開催期間中の土・日(計6日間)で来場者に約4,500部を配付。外、区内施設や鉄道各駅に約15,000部を配布し、好評を得た。

開花期間を通じて楽しんでいただける読み物として、令和5年度にイベントを実施できることになった場合も、イベントリーフレット(スタンプラリー台紙付き)とは別にガイドブックを作成する。



1	第44回 実施予定日	足立の花火 令和4年7月23日(土)
2	中止決定日	令和4年4月5日(火) (円)
3	決 算 額	令和 3 年度 令和 4 年度 予算額 決算額 決算額 168,859,000 1,999,800 183,535,000 0
4	事業収支	事業中止により収支実績なし
	まだた区目	式まつり A - F e s t a 2 0 2 2
1	実施予定日	令和4年10月8日(土)、9日(日)
2	中止決定日	令和 4 年 5 月 2 7 日 (金) (円)
3	決 算 額	令和3年度 令和4年度 予算額 決算額 予算額 決算額 43,073,000 5,280 0 0
4	事業収支	事業中止により収支実績なし 事業予算を新規事業である P4「 区制90周年記念企画 区内周遊謎解き宝探しイベント」 に振替
	光の祭典	2 0 2 2
1	実施期間 会 場	1)元渕江公園 令和4年12月3日(土)~12月25日(日) 計23日間 2)竹ノ塚駅前東口広場~元渕江公園までの街路樹 令和4年12月3日(土)~令和5年1月9日(月・祝) 計38日間
2	主 催	(一財)足立区観光交流協会、足立区
3	後 援	足立区町会・自治会連合会、東京商工会議所足立支部、足立区工業会連合会、足立区商店街振興組合連合会、JA東京スマイル、J:COM足立、足立成和信用金庫
4	協力	竹の塚警察署、足立消防署
5	新企画	「キラキラ トレイン」 [4両編成、1両最大4人乗車可〕 期間中の土曜日、日曜日に運行。当日会場で抽選会を実施、無料乗車券 を配付。 1)運行日数・回数 1日20回、8日間で155回運行 (雨天により5回中止) 2)抽選会参加組数 8日間で4,300組 3)乗車数 8日間で約620組、2,200人
6	来場者数	期間中合計 約149,000人 6,500人/日 23日間 (元年度実績: 約252,000人 9,692人/日 26日間)

光の祭典 2022

報道

2022		
紹介メディア	番組名等	概要
J:com足立	つながるNEWS	番組内での紹介(約5分)
テレビ朝日	スーパーJチャンネル	イルミネーション特集コー
MXテレビ	土曜はカラフル	ナー内で紹介
NHK	ゆう5時	生放送で紹介(約5分)
日本テレビ	スッキリ	お天気コーナー内での紹介
N H K BS1	遠いあなたにメリークリスマス	ウクライナ避難者夫婦が訪問
雑誌	ARIFT(旧情報誌ぱど)	
インターネット	レッツエンジョイ東京、ウェ	: ザーニュース等 10件

(円)

8 決算額

令和3年度		令和 4	上年度
予算額	決算額	予算額	決算額
54,929,000	14,827,968	60,795,000	56,156,235

9 事業収支

1) 収入の部

点灯式、飲食出店、物産展等中止のため収入実績なし。

2) 支出の部

(円)

	令和3年度	令和4年度	増減額
1 電飾費	12,279,160	46,420,880	34,141,720
2 設営費	286,000	3,167,400	2,881,400
3 警備費	0	4,223,010	4,223,010
4 委託費	1,570,000	0	1,570,000
5 広告宣伝費	680,110	2,216,320	1,536,210
その他	12,698	128,625	
合 計	14,827,968	56, 156, 235	41,328,267

元渕江公園イルミネーション再開による電飾、設営、警備費等の増。 1 電飾費には「キラキラ トレイン」運行(2,540,000円)、バルーン 設置費(4,290,000円)を含む。

ポスター作成再開に伴う5 広告宣伝費の増。

AR版デジタルイルミネーション終了に伴う4 委託費の減。



「キラキラ トレイン」

触ると色が変わる「バルーン」

10 評価・課題

1) 来場者の声(全体に対して)

- ・ 今年は開催してもらえてうれしいです。子どもにもわかりやすい イルミネーションで大喜びでした。
- ・ 入場無料でクオリティの高いイルミネーションを見られて感動しました。足立区に引っ越してきてよかったと思いました。
- ・ 8本ツリーは相変わらず迫力があり、音楽に合わせた演出がとても素敵でした。
- 2) 来場者の声(新規企画に対して)
 - 見るだけでなく、トレインに乗ったりバルーンに触れたりすることができ、子どもが喜んでいました。
 - トレインに乗る際、丁寧に優しく対応して頂き感激しました。
 - トレインに乗れなくて残念でした。有料でも、より多くの子ども が乗れて楽しめるイベントにして欲しいと思いました。

光の祭典 2022

|10 評価・課題

3) 令和5年度の開催に向け、プロポーザル方式で事業者選定を行う。今回好評であったアトラクション要素のあるイルミネーションを盛り込んだ提案内容を求め、体験型イルミネーションを継続していく。

体験型実施の際には、そのアトラクションの実施内容に適した参加方式(当日抽選、事前申込制、当日先着順)及び有料か無料かの検討を行い、来場者の満足度をより高める工夫をしていく。

区制90周年記念企画 区内周遊謎解き宝探しイベント(新規)

タイトル 「見つけ出せ、足立に眠る真実の宝

~石塚 千(いしづか せん)に届いた不思議な手紙~」

2 概 要

1) 謎解き宝探しイベント

オリジナルのストーリーを設定し、区内5エリア(千住・綾瀬・竹の塚・舎人・西新井)で謎解きをしながら隠された宝箱を探し当てるイベントを実施。1エリアあたりの所要時間は概ね2時間程度とし、全エリアのクリアまでに複数日を要することで、来街者の再訪を促す。

また、ふるさと納税返礼品を中心に総額90万円分の商品を用意することで、区の魅力発信につなげる。

- 2) 100店舗の飲食店等とのタイアップ 参加者がお得に利用できるサービス等を実施することで、個店の集客 につなげる。
- 3) イベントの区外PR 交通広告やSNSを利用した有料広告記事掲載等により、広く区外に 事業周知を行い、来街者増加促進を図る。
- 3 実施期間

令和5年2月4日(土)~4月2日(日)

4 配布場所

区役所アトリウム、千住街の駅、区民事務所、図書館、学習センター等の区施設、区内各駅、足立成和信用金庫区内支店等 全330か所

5 配布数

50,000冊(当初印刷30,000冊+増刷20,000冊)

別途イベント周知チラシ約20,000部を、区内の小学3年~中学2年の 全児童・生徒に配布

6 参加者数

賞品応募者数 5,739人

エリアクリア者数 延べ 25,716人

参考 他の自治体主催の謎解きイベントとの比較

自治体	足立区	A 自治体	B自治体
開催期間	約2か月間	約2か月間	約2か月間
エリア数	5エリア	3エリア	3エリア
予算	1,650万円	2,380万円	780万円
賞品総額	90万円	400万円	協賛品のみ
冊子部数	50,000 Ⅲ	30,000冊	85,000 Ⅲ
延べ参加人数	25,716人	24,311人	3,941人
サイトPV数	173,267	67,588	サイトなし

7 決算額

 令和3年度
 令和4年度

 予算額
 決算額
 予算額
 決算額

 44,707,000
 16,076,954

中止となったP2「 あだち区民まつり A - Festa2022」 から事業予算を振替

区制90周年記念企画 区内周遊謎解き宝探しイベント(新規)

8 事業収支

1) 収入の部 なし

2)支出の部 (円)

<u> </u>			(13/
	令和3年度	令和4年度	増減額
1 諸謝金	0	56,824	56,824
2 広告宣伝費	0	429,830	429,830
3 委託費	0	15,590,300	15,590,300
合 計	0	16,076,954	16,076,954

1 諸謝金:プロポーザル選定員謝礼

2 広告宣伝費:冊子増刷経費(20,000冊)

3 委託費:年度を跨いだ事業のため、業務量に応じてR4とR5で支出

額を按分。R4完了分に対する支出は15,590,300円。R5完

了分に対する支出予定額は845,900円。

(委託費計16,436,200円)

9 事業 P R

イベントメインビジュアル

あたちから リアル宝標し



C M動画:youtube再生回数10万回超

事業者が受託した自治体主催イベントの中で過去最高













区制90周年記念企画 区内周遊謎解き宝探しイベント(新規)

9 事業 P R

連動企画 インスタキャンペーン

足立区観光交流協会公式インスタグラムをフォロー 足立区お気に入りスポットの写真を「#石塚千」「#アダチラブ」を つけて投稿

・ 両方行った方の中から抽選で90名に友好自治体特産品をプレゼントする企画を実施したところ、258件の投稿があった。

フォロワー数の推移

キャンペーン開始時(R5.2.1時点:R3.5.24開始~約20か月)

キャンペーン終了時 (R5.4.2時点)

2,105 2,641

キャンペーン実施期間中約2か月での増加数

536

キャンペーン告知記事









投稿されたお気に入りスポット (一部抜粋)









生物園

西新井大師

炎天寺

北鹿浜公園

10 実績・評価

鉄道各駅でのポスター掲出、youtubeCM動画などの効果により、区外から多数の参加があった。

都道府県	人数	都道府県	人数
東京都(区内)	3,408	長崎県	4
東京都(区外)	1,381	栃木県	4
埼玉県	424	広島県	3
千葉県	206	福岡県	3
神奈川県	199	北海道	3
茨 城県	45	岡山県	2
愛知県	10	山口県	2
群馬県	7	山梨県	2
静岡県	7	新潟県	2
大阪府	7	宮城県	1
長野県	6	京都府	1
兵庫県	6	山形県	1
高知県	4	福井県	1
_		計	5.739

区制90周年記念企画 区内周遊謎解き宝探しイベント(新規)

10 実績・評価

参加者における5エリアクリア(完歩)者の割合が75%を超え、イベントに対する満足度も90%を超えていることから、充実度の高いイベントであったと言える。

参加エリア数	人数	割合
5エリア	4,445	77%
4エリア	528	9%
3エリア	193	3%
2エリア	228	4%
1エリア	344	6%



飲食店とのタイアップ

区内100店舗の飲食店で使えるお得なクーポンを掲載。参加者の掲載飲食店での消費金額は以下のとおりとなった。

一大の人の一つの一つの一大	1 10 0	7 70
消費金額	人数	割合
1万円以上	503	9%
5 千円~1 万円未満	768	13%
2 千円~ 5 千円未満	1,997	35%
千円~2千円未満	1,349	24%
千円未満	636	11%
使わなかった・未回答	486	8%



参加者の声(抜粋)

- ・ 1日1エリアずつ、こつこつとクリアしました。エクストラまでた どり着けて感無量です。今回参加してみて、最初に抱いていた足立 区=治安悪そう(ごめんなさい)のイメージが完全に払拭され、逆 に住んでみたくなりました。
- ・ 息子は真実の宝 (謎解き)側を見、私 (母は)得グルメを見るという有意義な時間を過ごさせて頂きました。
- 引っ越して半年で知らないことが多くありました。イベントを通して足立の魅力を知れましたし、これから桜の時期も楽しみです。
- ・ 親子で考え、楽しみながら参加することができました。足立区に住んでいますが、足立区の魅力を改めて知ることもできました。
- ・ 仲町の家や千住神社、千住大橋の下の遊歩道、伊興史跡公園、炎天 寺など、知らなかったが気に入った場所が多数見つかり、足立がま すます好きになった。
- 春の日差しの中、足立区を満喫できました。想像してたよりものどかで花溢れる街でした。

2 PR事業

ホームページの維持・更新 1 内 容 1) おすすめ情報、グ

- 1)おすすめ情報、グルメ情報、街イベント情報等の取材、更新
- 2) 多言語翻訳機能維持管理〔英語、韓国語、中国語(簡体字・繁体字)〕
- 3) Webサイトの維持管理・保守

2 決算額

			([7]
令和3年度		令和 4 年度	
予算額	決算額	予算額	決算額
11,136,000	7,918,972	8,483,000	3,731,138
Weht	イト管理・保	宁 举	978 450円

Webサイト管理・保守業務委託 978,450円 飲食店情報ページ原稿作成委託 1,595,000円 自動翻訳システム使用料等 629,688円 フォトコンテストサイト使用料 528,000円

- 3 更新実績
- 1) 更新回数 344回 (3年度実績:141回)
- 2)アクセス数 463,476ビュー(3年度実績:443,123ビュー)
- 4 評価・課題
- 1)協会ホームページ及びSNSの更新回数は、光の祭典や区内周遊謎解き宝探し等、実施したイベントにおける関連情報(会場周辺にある飲食店をインスタグラムで紹介)を発信したことで、令和3年度に比べ大幅に増えた(令和3年度:141回 令和4年度:344回)。
- 2) アクセス数は、しょうぶまつりや光の祭典等のイベントに対する情報発信を行った結果、令和3年度に比べ増加した(令和3年度: 443,123ビュー 令和4年度: 463,476ビュー)。
- 3) 令和5年度は足立の花火を予定していることから、ホームページで特集記事を作成するなど効果的な情報発信を行い、アクセス数の増加を目指す(目標:500,000ビュー)。

足立区街フォトコンテスト

- 1 募集期間 令和4年11月1日(火)~令和5年1月31日(火)
- 2 後援・協力

後援 / 足立区

協力 / 全日本写真連盟、一般社団法人日本写真作家協会

- 3 応募総数
- 600作品 206人(令和3年度実績:620作品 223人)
- 4 審查結果
- 1)審査員による選定(商品券) グランプリ(1名)3万円、準グランプリ(1名)2万円、特別賞 (4名)1万円、協会会長賞(1名)1万円、事務局長賞(1名)5千円、 担当者賞(1名)3千円
- 2) 全応募者の中から抽選
 - 「あだち菓子本舗」詰合せ/足立成和信用金庫提供(6名)3千円分
- 5 入賞作品



グランプリ 「元気に産まれますよーに」



準グランプリ 「晩秋」

足立区街フォトコンテスト

6 決算額

				([])
令和3年度		令和.	4 年度	
	予算額	決算額	予算額	決算額
ĺ	397,000	216,750	397,000	210,520

コンテスト入賞商品(商品券等)経費等

7 評価・課題

- 1) 応募数及び投稿者数は令和3年度比べ横ばいの結果となったが、令和2年度の実績(応募数238作品、投稿者数94名)と比べ増加した。これは投稿者が区内の撮影地へ足を運ぶにあたり、感染症に対する意識の変化(感染防止策の面)があったのではないかと分析している。
- 2) 当事業の情報発信のひとつとして、フォトコンテストのポータルサイトに事業概要を掲載することでより多くの方々に周知できた。
- 3) 課題面は、区外からの投稿者が全体の30%程度だったので、将来的に50%まで引き上げていく(令和4年度:区外投稿者率約34%、71/206名)。
- 4) 区外からの投稿者が増えることにより、 違った視点で区の魅力を 再発見できる 地域経済の活性化を図れるといった点が期待できる。
- 5)区外からの投稿者増に向けた方針としては、写真団体等へのヒアリング、大手フォトコンテストのホームページ掲載及び協会インスタグラムでの情報発信を行っていく。

「千住街の駅」運営

1 施設名

お休み処「千住街の駅」足立区千住3-69 定休日:毎週火曜日と年末

2 来館者数

4年度実績:10,670人/臨時休館なし

(3年度実績:10,451人/令和4年1月21日~3月21日(60日間)臨時休館)

(円)

(円)

3 決算額

			(11)
令和3年度		令和	4 年度
予算額	決算額	予算額	決算額
6,019,000	5,915,723	6,029,000	5,954,330

千住街の駅運営業務委託 5,

5,348,680円

千住街の駅賃借料

580,800円 等

4 取材対応等

媒体	雑誌・番組名	備考(テーマ)
テレビ東京	ありえへん 世界	奥の細道のスタート地点は?
イベント	異世界回想鉄道記	謎パネル設置
イベント	リアル桃太郎電鉄	二次元コードパネル設置
イベント	見つけ出せ、足立に眠る真実の宝	冊子配布、完了報告受付

5 評価・課題

- 1) 年間来館者数は1万人を超え、コロナ禍前の来館者数(令和元年度/12,020人)に戻りつつある。スタッフの案内に加え、御宿場印販売やマンホールカード配布業務を請け負った効果も大きいと思われる。
- 2) 「個人や少人数で楽しむまち歩き」を勧める番組やイベントに協力 する機会も多くなり、運営事業者の対応も好評である。引き続き丁寧 なおもてなしで来館者に満足いただけるよう心掛けていく。

千住街歩き

新型コロナウイルス感染症の影響により、全7回中3回実施した。

1 決算額

令和3年度			令和.	4 年度
予算額	決算額		予算額	決算額
1,707,000		0	1,707,000	585,600

千住街歩き 実施結果 1) 令和4年11月5日(土) 「わがまち足立の魅力を知ろう」 参加者数:20名(募集人数:20名) 2) 令和5年2月25日(土) 「街道散策と市場見学」 参加者数:30名(募集人数:30名) 3) 令和5年3月26日(日) 「和スイーツ手づくり体験と桜の名所歩き」 参加者数:16名 当日キャンセル8名 (募集人数:30名) 1) 感染症の影響により、3年ぶりの実施となった。実施にあたっては 評価・課題 ソーシャルディスタンスを取り感染防止に努めるとともに、参加人数 も従来の40名から約半数程度かつ2グループに分け行った。 2) まち歩きを通じて地域の歴史・文化を学ぶ機会ができると喜びと期待の声が多数あったことから、当事業への関心の高さが伺えた。 3) 今後、より千住地域を学び楽しめるコンテンツにするために、これ までの歴史や文化に係るコンテンツに加えて、それら裏に隠されたミ ステリー要素を取り入れるなど、工夫を凝らしていく。 観光マップ等の作成・配布 発行物 1) あだちのオハコ 配布数 6,688部(令和3年度:5,728部) 2) 大千住マップ 配布数 16,844部(令和3年度:7,957部) 3) 竹の塚マップ 配布数 5,814部(令和3年度:2,631部) (円) 決算額 令和3年度 今和4年度 2 予算額 決算額 予算額 決算額 5,995,000 1,451,110 7,535,000 2,702,746 大千住マップ増刷経費 1,269,070円 あだちのオハコ新版製作・インスタチラシ等増刷経費 918,590円 1) 大千住マップのリニューアル版を作成し、千住街の駅、JR北千住 評価・課題 駅観光情報コーナーや区内鉄道各駅等に配布した。 2) 区外における P R として、都庁観光情報センターや観光庁主催の観 光活性化フォーラムにおいて、大千住マップ(観光冊子等含む)を配 布した。 3) 今後も区内において配布を継続していくとともに、さらなる来街者 獲得を図るため、区外における観光PR展への参加や鉄道事業者と連 携し、例えば区外沿線各駅での配布を目指していく。 地域活性化支援 1) 後援件数 16件 (令和3年度:6件) 支援実績 開催日 後援件名 第33回足立伝統工芸品展 6/11 ~ 6/12 第57回足立区夏花品評会 6/7 千住妖怪創作祭 6/19 第54回足立区農産物共進会 6/25 第61回東京仏壇展示コンクール 9/6、10/6 文化庁伝統文化親子教室事業 10/2 あだち菓子博2022 10/22 ~ 10/23 「いこうてらまちマップ」を活用した地域交流事業 11/3 第61回炎天寺一茶まつり 11/23 山ノ内林檎湯 11/27 太神楽にチャレンジ体験プロジェクト 12/10 |第3回あだち農産物品評展示会| 12/12 千住宿 千寿七福神めぐり 1/1 ~ 1/7 あだち御朱印ラリー 1/1 ~ 5/31 2023小出雪まつり第3回国際雪合戦大会 2/11 ~ 2/12

3/11

第53回千住の魚河岸「あだち市場の日」

(円)

地域活性化支援

支援実績

2)「日光街道・日光西街道御宿場印プロジェクト」支援

足立成和信用金庫が主催するプロジェクトへの支援。「日光街道初 宿千住」として、千住宿の御宿場印作成・販売、印帳販売等に参加し ている。

販売開始/御宿場印:令和3年4月24日 御宿場印帳:令和3年9月13日 〔年間販売実績〕

御宿場印 (1枚 300円/税込) 443枚(令和3年度737枚) 御宿場印帳(1冊2,200円/税込) 95冊(令和3年度 88冊)

[御宿場印·御宿場印帳 年間販売収支]

· PIE WIE	PER METER		\ 13/
	金額	備考(内訳・在庫等)	
売上	341,900	印 : @300×443枚 = 132,900P	9
(収入)	341,900	印帳: @2,200× 95冊 = 209,000P	9
仕入	131,560	D : 当初2,000枚無償提供(0P	9)
(支出)	131,300	印帳: @1,840×65冊×1.10=131	,560円

3)「千住地域 P R ポスター」の制作、設置 JR北千住駅及び千住地域の団体や大学等と連携し、千住地域の季 節ごとの見どころポスターを制作、PRしている。







春の日は千住。

(四)

2 決算額

			(11)
令和3年度		令和.	4 年度
予算額	決算額	予算額	決算額
2,610,000	1,875,785	1,742,000	851,183

3 事業収支

1) 収入の部 (円)

	令和3年度	令和4年度	増減額
販売収入	414,700	341,900	72,800
合 計	414,700	341,900	72,800

販売収入 - 御宿場印・御宿場印帳売上 341,900円 (円)

2) 支出の部

	令和3年度	令和4年度	増減額
1 消耗品費	31,550	9,424	22,126
2 諸謝金	503,024	280,500	222,524
3 渉外費	20,000	0	20,000
4 広告宣伝費	1,286,122	535,860	750,262
5 販売手数料	35,089	25,399	9,690
合 計	1,875,785	851,183	1,024,602

2 諸謝金 - 観光スポット写真撮影謝礼 264,000円 等

4 広告宣伝費 - 千住地域 P R ポスター等印刷 280,000円

4 広告宣伝費 - 御宿場印帳仕入購入(65冊) 131,560円

地域活性化支援

4 評価・課題

- 1) JR北千住駅構内にある旧時刻表(6カ所)を活用したポスター制作及び掲示を実施した。
- 2) 令和4年度は3作品を掲示したが、その中でも千住地域にある中華料理店で撮影した「昼めしな日は千住。」ポスターは大きな反響が生まれ、撮影した店舗に関する問合せが数多くあった。
- 3) 引き続き、千住地域の魅力を発信し、来街者増を図るために、これ まで紹介できていない、例えば花火や飲み横をテーマとしたポスター を制作していく。

区内お出かけ情報の発信、その他PR

PR実績 (インスタケ・ラム)

1) インスタグラムによる情報発信

概要

コロナ感染症対策をしながら頑張る区内店舗の紹介や、季節ご との区内見どころスポット情報等を発信した。

投稿の頻度

週3回(月・水・金曜日)、テーマ別に投稿 内容

区内飲食店、季節の花や景色、観光スポットモノやコト、場所に焦点を当てた話題や出来事の紹介

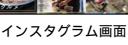
令和4年度はイベント場所周辺のグルメスポットを紹介した。 (例:「光の祭典」会場周辺の一部飲食店20店舗を紹介) 実績(令和4年3月31日時点)

ア 投稿数

166件(令和3年度投稿数:152件)

- イ フォロワー数 (アカウントをフォローした実人数) 2,603人 (令和3年度末時点1,067人)
- ウ 総リーチ数 (投稿を見たユーザー数) 116,856人 (令和3年度末時点33,580人)
- エ 総インプレッション数(投稿が見られた延回数) 516,244回 (令和3年度末時点150,954回)







インスタグラム(個別投稿画面)

2 決算額

			(円)
令和	3 年度	令和 4	4 年度
予算額	決算額	予算額	決算額
15,820,000	3,337,930	3,830,000	0

Webサイトを活用した観光情報等発信委託終了による委託費の減

3 評価・課題

- 1) 投稿数は、令和3年度と同様に週3回公開しているのでほぼ横ばいであった。一方、フォロワー数は、イベントに関連した企画投稿(例:「光の祭典」会場周辺の一部飲食店20店舗をインスタグラムで発信等)をしたことから、イベント来場者にPRができ、前年度比150%超の増加が見られた。
- 2) グルメ情報や花のスポットや景観等を投稿することで、区内の魅力を発信していく。

3 交流事業

友好自治体交流の一環として、区制90周年記念区民交流バスツアー(鹿沼市)を実施 姉妹都市との直接交流は再開できなかった。

友好自治体交流

1 観光交流物産展「KYU+A」(キュア)

新型コロナウイルス感染症の影響により中止

1)今後の方針

KYU+Aは令和2年度から3年間開催できていないが、令和5年度は再開に向けて各友好自治体と実施方法も含めて検討していく。また、実施にあたっては各友好自治体の特産品をPRできる機会のため、旬の商品が揃う時期を検討するとともに、協会ホームページやSNS等を活用した情報発信を行っていく。

2)決 算額

-				<u>(D)</u>
令和3年度		令和 4 年度		
予算額	決算額		予算額	決算額
552,000		0	552,000	0

2 コロナ禍における友好自治体との交流

1)山ノ内町

山ノ内町では、例年「光の祭典」出店時に友好自治体提携30周年記念植樹のりんご(平成24年度植樹)を収穫し来場者に配布していたが、令和2年度から引き続きりんごを寄贈いただき、区内児童養護施設等に配付した。

収穫日:令和4年11月30日(水)

寄贈日:令和4年12月5日(月)から7日(水)

収穫場所:山ノ内町役場

寄贈先:区内児童養護施設(7施設)、子ども食堂(3施設)、学習

支援事業施設(4施設)、里親家庭(9件)





(四)

/ III \

りんご収穫の様子(山ノ内町の園児たち)

2) 魚 沼 市

「小出雪まつり」の視察を実施。

視察日:令和5年2月11日(土)・12日(日)

3) 鹿 沼 市

P14「3 区制90周年記念交流バスツアー」開催に伴う視察を実施。 視 察 日:令和4年6月27日(月)・令和5年1月13日(金)

4)決 算額

令和3年度		令和4年度	
予算額	決算額	予算額	決算額
414,000	70,086	414,000	367,416

職員出張旅費(延べ15人分328,176円)、りんご梱包材及び運搬費 (16か所 9,240円)等

5)今後の方針

各友好自治体による 5 大イベントへの出店を目指し、自治体間の連絡 調整を行っていく。

友好自治体交流

3 区制90周年記念交流パスツアー(新規)

1)概 要

区制90周年特別企画の一環として、友好自治体提携40・30周年を迎える魚沼市、山ノ内町及び鹿沼市との交流バスツアーを実施する予定だったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、鹿沼市のみ日帰りバスツアーを実施した(92名)。

2)実施日

令和5年3月25日(土)、28日(火)、30日(木)

3)内 容

鹿沼市花木センター見学(ガイド案内付)、 鹿沼組子づくり体験(木のふるさと工芸館))

当館に展示してある鹿沼組子製品のガイド付き見学を含む 昼食(蕎麦割烹 日晃) にらそば、鹿沼シウマイ、天ぷら、白米等 自由散策(今宮神社、仲町屋台展示、街の駅 新鹿沼宿等) いちご狩り体験(出会いの森いちご園)

「とちおとめ」・「とちあいか」のブランドいちご2種を収穫した。

4)その他

参加者の80%以上が今回のツアーに満足したとの回答があった。また、昼食については、「品数が多く、どれも美味しかった」「地元の食材を堪能できた」等、参加者から好評いただけたと分析した。

一方、足立区と鹿沼市が友好自治体であることを知っていたのは約3 0%だったことから、自治体間の関係性や事業等を情報発信していく。

5)決 算 額

			(円)
令和3年度		令和 4 年度	
予算額	決算額	予算額	決算額
		4,050,000	736,000

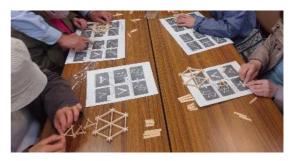
ツアー実施に係る協力金 736,000円

6)今後の方針

鹿沼市へのツアーで培ったノウハウやアンケート結果を踏まえ、令和5年度に予定している魚沼市及び山ノ内町への宿泊付きバスツアーを実施していく。

また、実施にあたっては、現地のスポットや体験内容及び昼食・夕食の充実感を高めていくために、旅行会社や先方自治体と協議を重ねてい く。





ガイド付き案内の様子(花木センター)

鹿沼組子づくり体験の様子

姉妹都市交流

1 ベルモント市交流体験ツアー

新型コロナウイルス感染症拡大により中止

1)決 算 額

(13)		
令和4年度		
類 決算額		
32,000 22,000		

諸謝金 - 友好都市交流委員会委員謝礼(11人分)

友好都市交流委員会では、姉妹都市や友好自治体との交流やPRについて検討や調整を行っている。令和4年度は2回開催、友好自治体との周年行事PRについて検討を行った。

2)今後の方針

令和5年度夏のベルモント市への使節団派遣については、先方自治体 と協議の上実施を見送ることになった。また、令和6年度は姉妹都市提 携40周年を迎えるので、ベルモント市と事業内容等検討をしていく。

(Π)

2 ベルモント市使節団受入

新型コロナウイルス感染症拡大により中止

1)決 算 額

Ē.			(11)
令和3年度		令和 4 年度	
予算額	決算額	予算額	決算額
4,700,000	1,707,600	4,700,000	1,762,750

通訳・翻訳業務人材派遣委託 1,721,830円 ベルモント公園陳列館ディスプレイ委託 40,920円

2)今後の方針

例年1月に実施しているベルモント市使節団の受入については、先方 自治体と実施内容の調整を行っていく。